

余野十三仏



豊能町余野(平成25年6月撮影)

余野から切畑へ向かう府道を少し入った野道のそばに石仏があります。

高さ一メートル余りの自然石の表裏に各

二〇体の仏像が浮彫りされています。

二〇体なのに、なぜ「十三仏」なの？と

不思議に思われるかもしれません。

この地には、現在の余野遊仙寺の前身の寺があった場所で、小字名を「十三仏」といったところから「余野十三仏」と呼ぶようになったそうです。